

令和 6 年度後期 開志専門職大学情報学部 教育課程連携協議会 議事要旨

1. 日 時 2025 年 3 月 7 日（金） 14:00～16:00
 2. 会 場 米山キャンパス Y306 教室
 3. 出席者 三上委員長、上野副委員長、木田委員、黒田委員、中野委員
原田委員、新飯田委員、山田委員、柄沢委員
淡路学務課長・社会連携推進部長、宮本学務課員
 4. 会次第
 - 1) 開会の挨拶 三上委員長
 - 2) 出席者挨拶（近況ご紹介）

座席順に従い順次近況報告をおこなった
 - 3) 前回議事録の確認

三上委員長より、委員全員に内容確認がおこなわれた
 - 4) 情報学部について
 - (1) 令和 6 年度の募集状況について

事務局淡路より、資料 5 に基づき説明がされた

定員 80 名のところ志願者 86 名→受験者 85 名→合格 85 名→入学者 63 名。

なお在籍見込み数は、令和 5 年度の在籍 250 名がピークで、来年度在籍見込みは 219 名（1 年 63 名、2 年 44 名、3 年 40 名、4 年 72 名）。

また退学者数は現在 16 名。（退学率 6 %以上）今までは 1 年生の退学者が多かった。入学して勉強についていけないと退学する学生が多かったが今年度はそういう学生がいなかった。1 年生の退学者が少なかった理由としては新課程となり 1 年次からゼミがあったことが大きい。ゼミは教員 1 名に学生 3～4 名の配属のため、学生のフォローが十分にできた結果だと考える
- 黒田委員：

他の学部が好調な理由は何ですか？
 - 淡路：

事業創造学部は、「オープンゲート新潟」等の高校を巻き込んだイベントを開催することで高校と密に連携した結果。アニメマンガ学部は、留学生が増加している。今年度は留学生が 20 名以上、特に中国から入学予定
 - 三上委員長：

退学者が 2 年生以上で増えている理由は？
 - 淡路：

令和 5 年度が退学者 7 名だったが、一旦退学せずに休学した学生が退学になってしまったことと勉強や課題がきついというのが主な理由
 - 山田委員：

入学予定の新入生（63 名）の男女比率は？

●三上委員長：

例年女子は 1 割くらいだが今回は 12 名入学予定。オープンキャンパスの学生スタッフ（女子）の活躍が影響したのでは

●山田委員：

心身の不調で退学した人は、退学後も長く引きずると思うのでケアが必要だと思う。弊社でも同様に、心身の不調で退職した場合その後が心配

●新飯田委員：

勉強がついていけない人への対応はどうなっているか？

●柄沢委員：

補習をおこなったり、課題をだすなどの機会を与えている

●木田委員：

ソフトウェア協会でも引きこもりの人を引き込むように厚労省からいわれたがそもそも人付き合いが苦手な人ができるのか

●原田委員：

既往歴（うつ病など）を隠して入社してくる人がいる。既往歴は書く義務はないが入社後の対応が難しい

（2）令和 6 年度の学部運営について

事務局淡路より、資料 3 に基づき説明がされた

2024 年度から新課程となった。（1 年生：新課程、2 年生以上：旧課程）旧カリキュラムは 130 単位中必修科目 116 単位と 8 割以上が必修だったため 1 科目でも落としてしまうと留年が確定する。新カリキュラムは 124 単位中必修科目 96 単位。学生たちには自分で自由に科目を選択してもらい 1 科目落としても留年せずポジティブに進んでもらえるようにした。

（3）令和 6 年度の臨地実務実習について

事務局淡路より、資料 8 に基づき説明がされた

今年度 51 社から協力をえて実習をおこなった。IT 企業だけでなく製造業や小売業など様々な実習企業、実習内容をどのように評価するかが問題となった

また実習中に 3 件の問題が発生した。持病関連が 2 件、実習中の態度等が悪い（実習中にゲーム等をする）が 1 件

●上野副委員長：

実習割当を担当したが、今年の特徴として「共演 NG」（〇〇さんと一緒の実習先は嫌）が多かった。また学生は「授業料を払っているんだから希望の実習先に配属されないのはおかしい」と思っている

●柄沢委員：

実習先企業として実習生の成績は事前に知っておいた方がいいのでしょうか？

●原田委員：

うちの実習生については担当教員から事前に聞いていました。実習生の成績は課題を設定するときに必要なもので。もし不足なものがある場合は実習が始まるまでに事前学習をお願いしている

(4) 令和6・7年度の就職状況について

事務局淡路より、資料9に基づき説明がされた

今年度58名卒業のうち57名が就職決定。※1名はフリーランス

県内就職27%、県外71%。また臨地実習先の内定は30名が希望し15名が内定。営業職・事務職は昨年2名→今年度6名と増加。

特徴としては1社内定をとると2社3社と受験せず決めてしまう学生が多い。就活を早めに終えて残りの大学生活を有意義に過ごしたいと考えているようだ

資料10に基づき26卒の就職最新状況が説明された

現在対象者67名中内々定26.9%。例年この時期の内々定は20%ほど

(5) 令和8年度に向けたカリキュラム改定について

事務局淡路より資料11・12に基づき説明がされた

・新たなコースの設置について

既存のコースは4つ。履修の状況によっては複数コースを履修することも可能

2026年4月から2つのコースを新設

◎ゲームコース：ガチのゲームではなくIT系科目もしっかりやる

◎デジタル・ビジネスコース：統計・マーケティングに比重をおく。IT業界だけでなく金融、医療、エンタメ、教育等幅広く活躍が期待できる。文系の人におススメ

●中野委員：

新潟大学（自然科学研究科電気情報工学専攻）に2025年4月から情報社会デザインコースが新設

データサイエンス・デジタル技術を駆使し新たな価値を創造できる人材育成を目指す

新設コースは他学部と協力できるのでは？

●柄沢委員：

アニメマンガ学部と合同開講予定。アニメマンガ学部のキャンパスで履修予定

●三上委員長：

AI が進歩して航空力学がわからなくても飛行機を飛ばせる時代だから、デジタル・ビジネスコースにはプログラミングは必要ないか？

●中野委員：

全く知らないというのは問題では？知っていると知らないでは違う。生成 AI 等活用しながらはどうか

●木田委員：

生成 AI は完全ではないが処理は早い。問題は誰が責任をもつのか？

●三上委員長：

資料 14（新コースにおける検討事項）については次回の協議会で検討していきたい

以上